（歯科口腔外科）外来化学療法承認レジメン一覧

NO.	診療グループ	プロトコール名	使用薬剤	投与量	対象疾患	承認日
1	歯科口腔外科	歯口腔　DC+Cetuximab	ドセタキセル(タキソテール) シスプラチン（シスプラチン注） セツキシマブ（アービタックス）	60mg/㎡ 75mg/㎡ 初回400mg/㎡　次回以降250mg/㎡	口腔癌	H25.4.10
2	歯科口腔外科	歯口腔ピシバニール局所注入治療（低濃度）	OK432(ピシバニール)	本剤の投与に関しては、生理食塩水で適宜懸濁溶解して、0.05～0.1KE/mL濃度の懸濁溶解液を調製する。 吸引嚢胞液量と同量の懸濁溶解液を局所に注入する。 1回総投与量2KEを上限として、年齢、症状により適宜増減する。 *本治療により腫脹が生じるため、対象疾患のサイズが小さいものを対象とする。腫脹により気道閉塞が起こる可能性のある症例は入院管理で治療を行う。	1) リンパ管腫 2) ガマ腫	R2.6.3
3	歯科口腔外科	歯口腔ピシバニール局所注入治療（高濃度）	OK432(ピシバニール)	本剤の投与に関しては、直径2cm以下の小さな嚢胞では0.5KE、それ以上の嚢胞では1.0KEのOK432をごく少量（0.2mL）の生理食塩水に溶解し、嚢胞内容液は吸引せず、非常に細い針で嚢胞内への注入のみを行う。 1回総投与量2KEを上限として、年齢、症状により適宜増減する。 *本治療により腫脹が生じるため、対象疾患のサイズが小さいものを対象とする。腫脹により気道閉塞が起こる可能性のある症例は入院管理で治療を行う。	1) リンパ管腫 2) ガマ腫	R2.6.3
4	歯科口腔外科	歯口腔Nivolumab480	Nivolumab（オプジーボ）	480mg	プラチナ不応性再発・遠隔転移頭頸部癌	R2.11.4
5	歯科口腔外科	歯口腔Pembrolizumab400	ペンブロリズマブ（キイトルーダ）	400mg	再発又は遠隔転移を有する頭頸部がん	R3.1.6